

眼圧検査

● 眼圧検査とは

眼球内の圧力を調べる検査です。
緑内障の診断に欠かすことができません。



このような病気がわかります
・ 緑内障

簡単な検査です！

● 検査方法

圧縮空気をふきつけて眼球の圧力を測定します。
検査は1分程度で終わります。
(目に風があたりますが、目に害はありません)
片眼で2回以上測定し平均値をとります。



● 注意点

- ・ できるだけまばたきは、しないようにしてください。
- ・ コンタクトレンズを装着している場合は、測定ができません。
コンタクトレンズは、はずすようお願いいたします。

● 緑内障とは

1988、89の両年にわたって全国7カ所で行われた緑内障疫学調査によれば、40歳以上の緑内障の有病率は3.56%と報告されています。(緑内障疫学調査データより)
最初は無症状ですが、発作的に頭痛や吐き気が起こることもあります。また、気づかぬうちに視野が狭くなり失明することもあるので注意が必要です。
正常の眼圧は20mmHg以下ですが、受診時に20mmHgを越えている場合、緑内障が疑われます。
緑内障が疑われた場合は精密検査として、日を変えて眼圧を測り、視野を測定するなどの検査を行い、診断を確定する必要があります。



一般財団法人 大阪府結核予防会
大阪病院

大阪病院は、患者さま中心のチーム医療を行い、健康を守ることで社会に奉仕します。